

<真剣味> 115

2022. 9. 1

- ・夢は進むべき道を照らしてくれる人生の灯台・たくさん傷ついた木こそ立派な幹をもつ
- ・日々の努力がいつか必ず花を咲かせる
- ・自分に合った歩幅で歩めばいい
- ・大きく深呼吸気持ち新たに
- ・明日はきっと良くなる、まずは信じる
- ・優しく笑って和む穏やかな日々に

【神宮球場での1日を振り返って】（3年生の文章を抜粋したもの）

- ・試合で感じたことは、攻守交代のスピードが速かったことと投手が積極的にストライクを取りに来るので簡単に追い込まれてしまった。あと1番から9番まで振りが凄く良かった。
 〈ミスター セカンド、より〉
- ・初めての全国大会、初めての神宮球場での試合で、いい緊張感の中でプレーすることができた。最高のグラウンドで最高の仲間達と野球することができて幸せだった。
 〈ナイスフレミング、より〉
- ・僕は試合をあまり見ないでベンチ裏でチームのために動いた。
 〈彼の声が響かないことがない、より〉
- ・神宮球場で野球ができる嬉しかった。守備でちゃんと打球を捕ることができ、打席では相手投手に向かっていくことができた。
 〈振り切れる男、より〉
- ・全国大会では、はるかにスピード感が違った。自分はブルペンに入ったらフォームの確認、あらゆる場面を想定して、準備できたので良かった。神宮球場は他の球場より広かった。
 〈あのカーブが決まれば俺のもの、より〉
- ・いつもより声が響いていた。プロがやっているこんな良い球場で試合ができる嬉しかったし、楽しかった。
 〈ファイターになれたかも、より〉
- ・今までで一番いい声が出た。試合に出ている人のサポートや準備することは大切。また、神宮球場で試合をしたいと思いました。
 〈打球がうなりだしてきた男、より〉
- ・時間が短い中で、ウォーミングアップなどを終わらせなければならなく、調整が難しかった。試合では積極的にいこうと思い、守備の一歩目と守備位置を工夫してプレーすることができました。自分は3年間の中学校野球1(イチ)楽しく、やりやすい試合でした。
 〈キレのあるボールを左下から投げた、より〉
- ・神宮球場に入った時から、とても興奮していました。ピッ칭をする時にマウンドが高くてビックリして、最初は上手く投げられませんでした。プロの選手は凄いと思いました。
 〈スリークォーターからのストレートが凄い、より〉
- ・守備の時、一歩目をしっかり切れてボールを捕れたので良かった。打撃ではボールの見極めをしっかりしたい。
 〈凄く伸びたプレーヤー、より〉
- ・神宮球場は他の球場と違って、プレーしやすかった。さすがプロの球場だなと思った。今日はいつもより緊張せずにノビノビプレーできた。ただ攻撃のチャンスで、今まで練習してきた打撃をあまり発揮できず、悔しかった。次はもっと上手くなって、この球場に帰ってくる。
 〈左中間、当たったらピンポン玉、より〉

